

「平成 29 年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」
閣議了解に際しての石原経済財政政策担当大臣談話

平成 28 年 12 月 20 日 (火)

1. 平成 28 年度の我が国経済は、アベノミクスの取組の下、雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いている。今後については、「未来への投資を実現する経済対策」等の効果もあって、景気は緩やかな回復に向かうことが見込まれる。
2. 平成 29 年度の我が国経済については、経済対策など各種政策の推進等により、雇用・所得環境が引き続き改善し、経済の好循環が進展する中で、民需を中心とした景気回復が見込まれる。
3. この結果、平成 29 年度の実質成長率は 1.5%程度、名目成長率は 2.5%程度と見込まれる。また、物価については、消費者物価上昇率が 1.1%程度と見込まれる。
4. 政府としては、引き続き、「経済再生なくして財政健全化なし」を基本とし、名目 GDP 600 兆円経済の実現と平成 32 年度 (2020 年度) の財政健全化目標の達成の双方の実現を目指す。

(以 上)